



1学期 明るい子(交わりの参加する生活) 第2期(6月~8月) 期題「たのしいなかま」

2017.8.2

No.54

- \*自分以外にもすてきな仲間がたくさんいることを知る。
- \*先生、動物、花、自然界(風、雲、星等)、季節の変化などとの関わりを通して自分で出来る事は自分ですることの楽しさを学んでいく。

**ちゅうりっぷ組:**0才児はハイハイや立ちが出来るようになり好きなオモチャを手に取り楽しんでいて、歩くことが出来るようになった子どもは園庭散歩を楽しんでいます。離乳食(食事)もすすみお腹いっぱい食べてぐっすり眠れるようになってきました。汗をかいた時は体を拭いたり沐浴をしてさっぱりして過ごしています~水分補給や休息の時をもちながら、心地良く過ごしていきたいですね!

1才児はこすもす組さんと一緒に園庭にあるビニールプールに入り水遊びを存分に楽しんでいます。只今色水遊びやししゃぼん玉遊びも興味津々体験しています。大きい子の真似をしながらジュース作り&大きいししゃぼん玉作りをしてにっこり笑顔がみられます~体いっぱい夏を感じられるようにしていきたいですね!かき氷も人気で大きい子が作り始めるとベンチにちょこんと座って運んでもらうと「おいしい~!」とほっぺを押さえながら食べています。そして盆踊りの曲が聞こえてくるとすすんでお兄さんお姉さんの輪の中に入りニコニコ一緒に踊っています♪

水やりをしていて畑で大きくなったキュウリや赤くなったミニトマト発見し、さっそく収穫。キュウリはスティックに切ってマヨネーズやみそを付けて食べました。野菜の採れたての味を知り、苦手な野菜も食べられるようになっていきます~“はなまつり”で種まきをしたゴーヤの成長を楽しみにしながら食への興味を育てていきたいですね!食べる前には手をシュツシュツと消毒することが習慣になってきています。

水遊び大好きな子どもたちです。今年は大きい子とは別にビニールプールを用意して、思う存分楽しんでいます。



**ちゅうりっぷ組**・・・ダンゴ虫をみつけてコロんとまるくなってしまうと「おきて~」と声を掛けていました。子どもにとってはみんな仲間ですね。

・0才児がおしゃぶりとお気に入りのタオルを求めて泣いていると1才児の女の子が探して「ハイどうぞ」とやさしく渡していました。もう異年齢での生活が育っています。・お座り出来るようになった0才児に1才になったばかりの男の子が「イイ・イイ」と頭をなでてあげていました。ママや保育者の姿をよく見えています。

※ほっこりする姿がいっぱいみられます。大きい子たちがやさしく関わってくれる毎日の中でやさしい気持ちが育っています。(皮膚感染や夏カぜにかかりやすい時期なので気をつけましょう!!手足口病が他では出ています)



**さくら組(年少児):**「意欲や思いやりが芽生えてきている」

「自我が芽生えてきて、自分の考えや意見が出てくる」  
「自我と格闘しながら社会生活をたくさん学んでいる」

大好きなママから離れて不安だった気持ちから、先生やお世話をしてくれる年中・年長児さんとの出会いを通じて少しずつ園生活に慣れてきました。朝の身支度や食事の準備・片付け・帰りの準備などを自分でやろうとする姿も見られてきています。コーナーでは、外遊びや製作・ダンス・ごっこ遊びなど自分でやってみたい遊びを見つけ、お兄さんやお姉さんに教えてもらったり真似したりしながら楽しく遊んでいます。

6月末頃から、年少児だけの集まりを経験しました。「さくらさんだけで楽しいことをしよう」と声をかけると、どんなことをするのか?と興味を持って集まるお友だちがたくさんいました。

「不思議なお水でこんな綺麗な紙ができるんだよ」と京けち染めを紹介すると、どの子どもも目を輝かせて不思議さや色の美しさに感動していました。自分もやってみよう!と興味津々のさくらさん。保育者の真似をしながらじっくりと挑戦しました。出来上がった紙を見て「綺麗~!」と大喜びすると、もう一回やってみよう!と意欲的な姿がありました。プール遊びでは、一人で着替えるのが難しい姿もありましたが、見守りつつ時にはお手伝いをし、できた時にはたくさん褒めることで、自分でやってみよう!とチャレンジしていました。冷たいお水を浴びると、気持ち良さそうにプール遊びを楽しむことができました。また、大きいお友だちがいなくてもさくらさんだけで上手に輪を作って盆踊りを楽しむことができました。お友だちや保育者の姿を真似て様々なことに挑戦するさくらさんです。この夏休みは、親子で一緒に楽しみながらお手伝い(洗濯物を畳む、お箸を並べる等)できるといいですね。

**こすもす組:**梅採りや畑のジャガイモ掘りを経験し、収穫する楽しさを感じました。そして、びわ、トマト、きゅうり、プラム、ぶどうとたくさんの果物や野菜を自分たちの手で収穫し、洗い、食べることを経験しました。「先生、トマト赤いよ!皆で食べちゃう?」「ぶどうまだかなあ~」と生長を喜び友達や保護者に教えあう姿などもあり、生活の一つ一つが子どもたちの成長に繋がってきている事を実感しています。

7月に入ると急に暑くなりいよいよ水遊び!  
園庭に特設のプールを作り、ちゅうりっぷぐみさんと仲良く水遊び。「プール?プール!」と入る前からウキウキの子どもたちです。

水の冷たさや気持ち良さを感じたり、水分補給や休息を持ちながら、これからは続く暑い日を、健康で心地よく過ごしていきたいと思います。その中で、毎日の着替えが上手になってきています。汗で服が脱ぎにくい時もありますが、できない所をさりげなく手伝い「できた!」という喜びをたくさん感じられるようにし、子どもたちの意欲を育てていきたいです。

たくさん遊んだ後は・・・5月、6月は園庭でランチタイムを取り、食べる場所と寝る場所を分けることで子どもたちの動きが安定してきました。7月に入り、もりのレストラン(ランチルーム)でランチタイム。大きい子に混ざりちょっぴりお兄さん、お姉さん気分を味わい、ランチルームの天井にはくもや鳥がとんでいて子どもたちは興味津々。そしてオルゴールの流れる静かな空間でホッと一息。

「おいしいね!」とゆったりと食べる雰囲気を感じ、少しずつ上手に食べられるようになってきています。

**暑い夏ですが、穏やかな時間も大切にしながら体いっぱい夏を感じられるようにしていきたいです。**



高校生といっしょ

**こすもす組**・・・「もりのレストランでご飯食べる?」とこすもすさんに聞くと「うん!レストランに行く!」と張り切る子どもたち。れすとらん(ランチルーム)では緊張気味でしたが、レストランから出ると「おいしかったね♡またいこうね♡」とこすもすさん!!

すると・・・「あっ!!お金払うの忘れちゃった!」との声が・・・「先生も忘れちゃった♡」という「大丈夫!ぼくが払ったよ!!」とたのもしい一言!そんな日々の会話にホットあたたかさを感じます。

様々な経験を通して人とのつながりやあたたかさを味わい、心豊かな大人になってほしいと思います。



どんぐりグループ

くるみグループ



ぶどうグループ

りんごグループ



**さくら組(年少児)**・・・さくらさんみんなで太陽の部屋で盆踊りしていたところ、制作のコーナーで自分で作った素敵なカメラを持ってきて、みんなの輪の中に入って来る男の子の姿がありました。そして、みんなが楽しく踊っている姿をカメラマンになりきって「カシャッ」と言いながら撮影をし始めました。踊っている子どもたちも上手に踊っているところを見せようと張り切り、男の子自身もとても生き生きとシャッターをきっていました。年長さんと離れて不安になっていたさくらさんでしたが、男の子のおおかげで笑顔が増えた一瞬でした。